

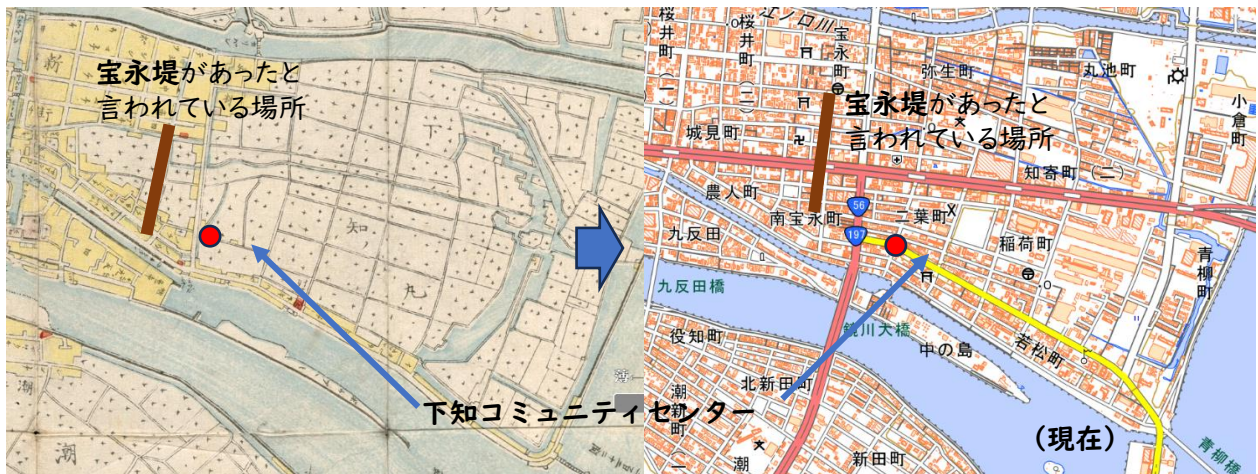
歴史講座

受講料
無料

～ 下知誕生と宝永堤（つつみ）～

下知地区が現在のような地形に成形されたのは江戸時代初期で、もとは土佐郡下知村です。下知の名は、昔、上知寄・下知寄と呼ばれた地域があり、下知寄の寄を省略した呼び方であると言われています。

宝永町の名前の由来となった「宝永堤」は、宝永大地震（1707年宝永4年）を機に築かれた堤防です。令和6年度、3回目の歴史講座は、下知誕生と宝永堤のお話です。



12/18 水

時間：13:30～15:00

- ⌘ 講師：宅間 一之 先生
- ⌘ 受講料：無料
- ⌘ 定員：40名（先着順）
- ⌘ 場所：下知コミュニティセンター4階多目的ホール
- ⌘ 主催：下知コミュニティセンター運営委員会
高知市総務部 文化振興課

申込方法

受付日：11月27日（水）13:30～14:30
場所：下知コミュニティセンター1階受付
※14:30時点で定員に達しない場合は電話で受け付けます。（088-880-1770）
※先着順で受け付け、定員に達した時点で締め切ります。

講師

宅間 一之先生
（たくま かずゆき）



昭和10年、高知市生まれ。高知大学教育学部を卒業後、県立高校教員、土佐女子短期大学教授、県立歴史民俗資料館の館長などを歴任。現在は「土佐史談会」の会長として土佐の歴史や地理・考古・民俗の楽しさを発信している。

お問い合わせ

下知コミュニティセンター運営委員会
☎ 088-880-1770
※火曜～土曜（祝日を除く）9:00～17:00

注意事項

※当館は駐車場がございません。
公共交通・自転車・バイクでお越しください。
※筆記用具を持参してください。

★次回の歴史講座は…

令和6年度4回目：1月29日（水）
（受付：1月15日（水）13:30～14:30）